

Notic

令和2年国勢調査を実施します

国勢調査の結果は、災害時に必要な物資を備えたり、コンビニエンスストアの出店計画に利用されるなど、生活の身近なところに役立てられています。

国勢調査の詳細については「国勢調査2020総合サイト」をご覧ください。

対象／2020年10月1日現在、日本に住んでいるすべての人および世帯

調査票配布／9月中旬から、調査員が直接訪問し、調査書類を郵便受けに入れるなどして配布します。

※国勢調査では、新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、調査書類の配布や調査票の受け取りを、できる限り調査員と対面しない方法で行うようにしていますので、ご理解と協力をお願いします。

回答方法／インターネットまたは郵送。回答期間については以下の通りです。

※回答はできる限りインターネットでお願いします。

ホームページ／<https://www.kokusei2020.go.jp/>

問合先／総務課情報統計係 ☎2-2171 内線(594)



国勢調査
2020



インターネット回答期間

9/14 ~ 10/7

調査票(紙)での回答期間

10/1 ~ 10/7

Notic

情報端末機器の利用とルールについて

昨年実施された情報端末機器の使用に関するアンケート結果から、約4人に1人の児童生徒が平日に2時間以上、情報端末機器を使ってゲームやインターネットを利用していることがわかりました。また、平成30年度に制定した「情報端末機器に関する白糠町のルール」について『しっかりと守れている』と回答した児童生徒は全体の約25%に止まっている状況です。町内の多くの児童生徒がスマートフォンを主とした情報端末機器を自由に使える環境にいる中、SNSによる人間関係のトラブルや昼夜が逆転してしまい生活が乱れるなど、ネットによる大きな弊害に苦しむ児童生徒が増えています。

このような状況を改善するため、スローガン「使われる人より使いこなす人に!!その行動で未来がかわる」を合言葉に、白糠町のルールを守るとともに「Myルール」を各家庭で設定し、情報端末機器を賢く使えるよう取り組みましょう。



白糠町のルール

- 平日(月～金曜日)のゲームやインターネットの利用時間は2時間以内。
 - 夜は、約束の時間(小学生は20:30、中学生は21:30)に家の人にゲーム機やスマートフォン、タブレットをはずける。
 - 1カ月に3日以上「ノー・ゲームデー」をつくる。
- ※「ノー・ゲームデー」とは、ゲーム機やスマートフォン、タブレットなどを使わない日のことです。



Myルール

- 「白糠町のルール」を踏まえて、各家庭で具体的に設定するルール。
- (例)
- ①情報端末機器の利用時間は〇〇とする。
 - ②〇〇時〇〇分になったら、情報端末機器を家の人にはずける。
 - ③(週・月)に〇〇回以上、情報端末機器をさわらない日をつくる。など
- ※上記以外にも必要なルールがあれば、各家庭で設定してください。

情報端末機器に関するスローガン

「使われる人より使いこなす人に!!その行動で未来がかわる」 庶路学園9年生 鍵政 七海